

Governor's Monthly Letter

GM

ガバナー月信
会長・幹事殿

Rotary
District 2710

2025-26 ROTARY
INTERNATIONAL
District 2710

Vol. **01**
2025.7

Enjoy ! Rotary

会長・幹事の皆さま、そしてロータリアンの皆さま、こんにちは。
国際ロータリー第2710地区、2025-26年度ガバナーの土肥慎二郎です。
1年間どうかよろしくお願い致します。

今日から新しい年度が始まります。
ところでロータリーでは、なぜ7月から年度が始まるのでしょうか？
ロータリーが発祥したアメリカでは9月から始まることが多いのに…
そんなことはおいといて、私はとてもワクワクしています。
私にとってこの1年間は、これまでの4半世紀のロータリー人生の中で
最も刺激的な1年となることでしょう。

ロータリーとは「奉仕の理想」という共通の思いを持った世界中の
友人が、語らい、学び、そして行動する人達の集まりです。
地区内71のクラブの皆さま、ロータリーを楽しんで下さい。
私自身も、皆さんと1年間深くお付き合いできるという
幸せを楽しみたいと思います。

Enjoy Rotary

皆さんロータリーを楽しみましょう。



Contents

ガバナー就任に寄せて	02
RI 会長メッセージ	03
地区ラーニングファシリテーター挨拶 ..	04
直前ガバナー挨拶	05
上田直前ガバナーへの謝辞	06
ガバナー補佐紹介	07

組織図	10
地区負担金 収支予算書	12
公式訪問日程	13
地区主要日程	14
青少年交換留学生の募集	15
地区大会	16

《今月の特別月間》
母子の健康月間





ガバナー就任にあたり

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度 ガバナー
土肥 慎二郎

2025年7月1日より、国際ロータリー第2710地区のガバナーを務めることになりました土肥慎二郎(どひしんじろう)です。どうかよろしくお願いします。私は2001年10月28日に東広島21ロータリークラブの創立会員として入会させていただきました。以来、ロータリーでのさまざまな交流を楽しんでおりましたが、2年前にガバナーノミニーにご推挙いただきました。大変光栄なことと同時にその重責を背負いつつ、この2年間研修を積んでまいりました。

今年度より、国際ロータリー(以下RI)の会長テーマが無くなりました。RIが進めるロータリーのビジョン声明、それを推進するための行動計画、この浸透のために、毎年異なったテーマを掲げることを中止したのです。そしてマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ RI会長エレクトは、2月の国際協議会において、行動計画を推進するためのメッセージ「**よいことのために手を取りあおう**」を発表しました。

クラブレベルで直面する現実の課題に対して、根拠のある数字やデータを基に分析し、どのような方向性で未来に向かうべきか、とりわけ**会員増強**の重要性を訴えました。

ところが、6月10日マリオ会長エレクトが国際ロータリー会長になることを突然辞退されました。

詳しい理由はわかりませんが、ステファニーアーチック直前会長によると、「個人的・ビジネス面の懸念」という事だそうです。

この月信の原稿の締め切りには間に合いそうもありませんが、これから新しい会長の選出が行われます。

私は「**ロータリー活動の基本はクラブにある**」と考えています。そして皆さんがクラブの中で奉仕の理念を育み、これを地域社会で実践されること、すなわち

ロータリーの目的を推進することが大切である、このように思っております。クラブには様々な文化があり、大切にしていることがそれぞれ違います。その中で私が申し上げたいことは「**ロータリーを楽しんで下さい**」ということです。楽しむとは必ずしも楽しいことばかりではありません。ロータリーの奉仕はI serveだといわれてきました。私は今もそれを信じています。そしてクラブの価値というのは、会員の心の中にいかに“奉仕の心”を植え付けることができるか?ということにかかっていると思います。“奉仕の心”というと分かりにくいかもしれませんが。言い換えると「**人を思いやり、利他の心をもって人の役に立つこと**」であろうかと思います。そして、そういう会員の心の中に奉仕の心を形成できるようなクラブ、それが楽しいクラブだと思っています。そのために大切なことは親睦であり、例会の充実であります。「このクラブにいてよかった」と感じることでできるクラブを、ぜひ皆さんの手で築いていただきたいと思います。

「よいことのために手を取りあおう」

1年間どうかよろしくお願いします。

《略歴》

どひしんじろう
《略歴》土肥 慎二郎
《生年月日》1965年12月21日
《所属クラブ》東広島21ロータリークラブ
《職業分類》整形外科
《勤務先・役職》土肥整形外科病院 院長
《学歴》1984年 修道高等学校卒業
1990年 東京医科大学卒業
《職歴》1990年 東京医科大学整形外科教室入局
1999年 土肥整形外科病院 副院長
2016年 土肥整形外科病院 院長 現在に至る
《公職》2016年 東広島地区医師会理事
2022年 東広島サッカー協会会長
《ロータリー歴》2001年10月 東広島21ロータリークラブ入会(創立会員)
2003~04年度 クラブ幹事
2009~10年度 クラブ会長
2015~16年度 G8ガバナー補佐
2018~19年度 クラブ会長 他歴任
マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
ベネファクター
メジャー・ドナー(level 3)
米山功労者



2025-26年度 RI会長について

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度 ガバナー
土肥 慎二郎

2025-26年度国際ロータリー会長予定者のサントアンドレRC(ブラジル・サンパウロ)マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏が、6月10日その職を辞任しました。

新しい会長が決まり次第、ご紹介をさせていただきますが、私は1月20日に東京で初めて彼と会ってから2月の国際協議会で研修をし、来る年度に向けての準備を進めてまいりました。会員増強の大切さを熱く語った姿が印象的でした。

「よいことのために手を取りあおう」

ロータリーのビジョン声明と行動計画の推進、これが今年度の私の使命であります。



— 2025年国際協議会マリオ会長エレクトスピーチより

ロータリーの最大の財産は、その歴史でもプロジェクトでも比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。会員は地球上で最も有能なボランティアのチームです。ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員です。

会員増強と活性化には、革新、継続性、パートナーシップが不可欠です。これらの原則はロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。まず、誰も永遠には生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え入れることです。第二に、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。第三に、後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかはのいずれかであり、安定した会員基盤というものは

ありません。私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。私たちは、よいことのために手を取りあいます。これが、2025-26年度の会長メッセージです。

「よいことのために手を取りあおう」分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末長いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。そして、この使命を遂行するにあたり、**ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中に友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。**成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでいきましょう。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。



地区ラーニングファシリテーター就任にあたって

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度 ラーニングファシリテーター

杉川 聡

(広島西南)

この度7月より、第2710地区のラーニングファシリテーターという重責を担わせていただくことになりました。杉川聡と申します。広島西南ロータリークラブに所属しております。ロータリークラブは、職業を持つ人々が集い、親睦を深めながら、地域社会そして国際社会への奉仕活動を推進する、世界的なネットワークです。その根底には、奉仕の理想、高い倫理観、そして多様な人々との交流を通じた相互理解の促進という、かけがえのない価値観が存在します。ラーニングファシリテーターという役割は、まさにこのロータリーの根幹を支え、次世代へと繋いでいくための重要な使命であると認識しております。

私がロータリーと関わるようになったのは、27年前40歳の時でございます。以来、ロータリーで様々な奉仕活動や会員親睦などを体験させて頂きました。これらの経験を通じて、ロータリーが地域社会に与える有益な影響、そして会員一人ひとりの情熱と行動力が、いかに大きな変化を生み出すのかを肌で感じてまいりました。同時に、変化の激しい現代社会において、ロータリーがその使命を果たすためには、常に新しい知識や視点を取り入れ、会員一人ひとりが主体的に学び続ける姿勢が不可欠であるとも痛感しております。ラーニングファシリテーターとして、私が目指すのは、一方的な知識伝達ではなく、**参加者それぞれの経験や知恵を共有し、対話を通じて深い学びへと繋がる場を創出すること**です。ロータリーの理念や活動に関する知

識はもちろんのこと、現代社会の課題や傾向や動向、そして効果的なリーダーシップやコミュニケーションといったスキルについても、多角的な視点から学びを深めていきたいと考えております。

ラーニングファシリテーターの役割は、**単に知識を提供するだけでなく、参加者の皆様が自ら考え、行動し、成長していくための触媒剤となる**ことだと考えております。そのためには、私自身が常に学び続け、変化に対応していく姿勢を持つとともに、皆様の声に耳を傾け、率直さと共感をもって接することが不可欠です。第2710地区の皆様は、長年にわたり地域社会の発展に貢献されてきた、経験豊かで熱意あるリーダーの皆様です。皆様の持つ知識、経験、情熱は、私にとってかけがえのない学びの源泉です。ラーニングファシリテーターとして、皆様から学び、皆様と共に成長していくことを心から願っております。

これから、様々な研修や会合の場を通じて、皆様とお会いできる機会を楽しみにしています。どうぞお気軽にお声がけください。皆様との開かれた対話を通じて、より実りある学びの場を共に創り上げていきたいと考えております。微力ではございますが、第2710地区のロータリー活動のさらなる発展のため、誠心誠意努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力、そしてご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



直前ガバナー挨拶

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度 ガバナー
上田 文雄

土肥慎二郎ガバナーの新年度のスタートに当たりお祝いを申し上げます。

現在国際ロータリーは、変化し続けています。この要因の一つは、国際ロータリーの会員数が、毎年1万数千人ずつ減少しているためです。その対策の一環として、今年度からRI会長テーマはなくなり、会長メッセージになりました。これは、毎年RI会長テーマが変わることにより、方向性にぶれが生じたことが問題として指摘されたためです。また、2019-20年度から5年計画で進めてきた、ロータリーの行動計画の推進がコロナ禍のためうまく機能しなかったこともあり、2024-25年度から、3年間は、3年間の目標として行動計画を推進することを中心に進めることになりました。今後少なくとも2026-27年度までは、行動計画推進のための会長メッセージが出されます。

マリオRI会長のメッセージは、「Unite for Good」「良いことのために手を取り合おう」です。そして会員増強を最も強調されています。また、これを受けて土肥ガバナーはガバナー信条として「Enjoy Rotary」を掲げられています。ロータリーを楽しむためには、積極的に参加して、今度はこれをしようなどとアイデアを出すことも重要です。ロータリーを楽しむことで、会員増強にも繋がると 생각합니다。残念ながら、日本全体や当地区においても、会員が減少しています。特に、中山間地や島しょ部といった人口減少が進んでいる地域では特に困難な課題を抱えています。一方、会員増強に成功しているクラブもあります。成功しているクラ

ブを参考にして、クラブをより魅力的にするとともに、会員増強にもつなげてほしいと思います。

ところで、皆さんはロータリーに入って良かったと思っていますか。ガバナー公式訪問の時に、入会3年以内の会員の方の意見を聞きました。その時多くの方は、入って良かった。楽しいとの意見でした。その理由としては、最も多かったのは人脈でした。様々な業種の人たちと気軽に話ができるようになった。通常は話ができにくいような人とも対等に話すことができ、相談しても親身に話に乗ってくれる。様々な楽しみもあるので良かったということでした。一方、あまり満足できていない人は、忙しいのでなかなか例会に出られない。出ないと行きにくくなるというものでした。そのような人に対しては、例会に目的意識を持って参加してくださいとお願いしました。「今度の例会ではあの人と話そう。」「こんなことを聞いてみよう。」などの目的を持って参加してほしいとお願いしました。単に例会に受け身で参加しているだけでは、得られるものも少ないです。

今年度、皆さんも、もっとロータリーを楽しむために、より積極的に参加する計画を立ててみてください。例会でちょっと違う工夫をしたり、地区大会やIMではほかのクラブの人と交流したり、今まで取り組んだことのないことにも取り組んでみてください。そして、知り合いにロータリーの魅力を伝えて仲間を増やしましょう。



上田文雄直前ガバナーおよび 前年度地区役員の皆さまへの謝辞

国際ロータリー第2710地区 2025-26年度 ガバナー
土肥 慎二郎

上田文雄直前ガバナーおよび伊藤進吾地区代表幹事を
はじめとする地区役員の皆さま、ならびに地区を支えて
こられた岩国RC、第5グループのクラブ会員の皆さま、
この1年間、いや正確には2年間のご尽力、誠にありが
とございました。

上田直前ガバナーは、地区ガバナー信条を「行動し
よう、未来のために。～変革に取り込もう～」とされ、重要
課題として「クラブ文化の見直し」と「奉仕活動の推進」を
掲げ、魅力的なクラブ作りをサポートされました。またそ
の年度より始まった「3年間の計画と目標」の設定におい
ても、卓越した指導力を発揮され、第3地域でトップクラ
スの目標を達成されました。

また個人的にも温かいご指導をいただきました。ガバ

ナーノミニ・エレクトとして不慣れな私に対して、奥様
の博子様とともに、何か行事があるたびにご丁寧なご助
言をいただきましたこと誠にありがたく、感謝を申し上
げます。

また、ガバナーを支える岩国RCの会員の皆様は、地区
の管理・運営のために優れた行動力を発揮されました。特
に10月に開催された地区大会は感動的で、私たちロータ
リアンの心に強い印象を与えました。

私たちはこれからも、よいことのために手を取りあい
ます。

今後のご指導をお願いするとともに、地区会員全員を
代表して心から感謝と敬意を表する次第であります。



地区代表幹事挨拶

国際ロータリー第2710地区 2025-2026年度 地区代表幹事
奥谷 求
(東広島21RC)

東広島21ロータリークラブは2001年10月に創立されま
したが、私はその翌年2002年4月に入会し、ロータリー歴
は23年になりました。

この間、クラブ会長を2回経験しましたが、1回目は
2010-11年度で東日本大震災発生の年度で、2回目は
2020-21年度でコロナ禍といずれも変化に対応したクラブ
運営が求められました。

しかし、クラブ会員をはじめ多くの関係者の皆様のご
協力により、何とか職責を全うできました。

その事から、もし私が3回目の会長を引き受けると、何
か大きな出来事が起きるかも知れないので、その立場に
ならないと決めておりました。

そんな私が、2年半前にガバナーに内定されていた盟友
の土肥慎二郎さんから、代表幹事就任の打診があり、これ
は一大事と思いましたが、土肥ガバナーのロータリーに
対する思い、熱意から二つ返事で引き受けました。

以来、パストガバナー訪問、地区チーム編成やPETS、
地区研修・協議会などの地区行事やガバナーエレクトを囲
む会など、土肥年度に向けた活動を通して、ガバナーの存
在意義や責任の重さ、また、輩出クラブのプレッシャーを

痛感しました。

そして、土肥年度地区組織編成につきましては、親クラ
ブである西条ロータリークラブ、兄クラブである東広島
ロータリークラブを中心にグループ8、さらには地区内
の各クラブの皆様の多大なご協力を頂き、強力な布陣で
スタートできます事に改めて感謝申し上げます。

さて、土肥ガバナーは、信条として「Enjoy Rotary」—
思いやりと奉仕の心で—を掲げ、「ロータリーを知り、楽
しみ、仲間を増やそう」を軸に、地区として様々な活動が
展開されると思いますが、あくまでもロータリー運動の
主体はクラブであるとも言われております。

各クラブの皆様方には特色ある、活力のある、魅力ある
クラブ作りに邁進して頂くよう、合わせて地区運営に格
別のご理解、ご協力を賜りますよう、ご期待申し上げま
す。

私も代表幹事として皆様方のご意見、ご要望などに対
し真摯に向き合い、土肥ガバナーをしっかり支えること
をお約束し活動してまいります。

皆様、どうぞよろしくお願い致します。

— ガバナー補佐の就任にあたって —

G1

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ1 ガバナー補佐

梶山 公則 (長門RC)



2025-2026年度グループ1ガバナー補佐を拝命致します、長門ロータリークラブ梶山公則です。どうぞ宜しくお願い致します。

グループ1は下関市の5クラブと長門市の1クラブとで構成されております。長門ロータリークラブのメンバーは、一時期に最大50数名いた会員が、平成末までに17名へ減少しましたが、会員各自の努力により23名まで回復し、さらに1名の増員予定です。会員数の少ない長門RCがガバナー補佐を引き受け、IMを実行する力を蓄え、長門ロータリークラブを代表して補佐の大役を引き受けました。私の務めは、公式訪問を円滑に行うための調整役として各クラブとの情報伝達・共有を測れるように、また、グループ-1の活動をサポートし、各会員のためのIMを開催することと考えております。

私が、これまでにロータリアンとして受けた恩恵を少しでも返せるように、ガバナーを支えて参りたいと思います。皆様のご協力をお願い致します。

G2

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ2 ガバナー補佐

姫路 紀 (小野田RC)



グループ2 ガバナー補佐に就任いたしました、小野田RCの姫路 紀です。

現在、混沌とした世界情勢のなかで、今こそロータリーに求められることは何か。RI会長メッセージ「Unite for Good よいことのために手を取りあおう」及び土肥ガバナー信条「Enjoy Rotary ～思いやりと奉仕の心で～」を柱として、地区の方針とグループ内RCの橋渡しができればと思います。

ガバナー補佐として、各クラブの特色ある活動や問題点やご要望をお伺いし、よりよいロータリー活動ができることを願っております。

ロータリアンとしての経験が浅い私ですが、会員の皆様と共に新たな挑戦に立ち向かい、クラブの発展を目指してまいります。この責任ある役職に就けることを光栄に思い、全力で取り組む所存です。皆様のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

G3

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ3 ガバナー補佐

馬越 帝介 (山口南RC)



現在もお世話になっている先輩からの勧誘で山口南ロータリークラブに入会を決意したのが2003年の6月、それから20年余りの月日が流れました。

この間、私はこの組織を通じて多くの学びと出会いを得ることが出来ました。

地域社会への奉仕活動では、多くの仲間と共に様々な課題解決に向き合うことができたと思っています。

ロータリーのネットワークは、単なる人脈ではなく、志を同じくする仲間との絆です。

多様な職業や経験を持つメンバーとの対話を通じて、視野を広げ、新たな気づきを得ることができる場だと考えます。

この度、ガバナー補佐への就任に際し、改めてロータリークラブ活動への感謝と誇りを感じるとともに、これからも地域社会の発展のために尽力していきたいと強く思っています。

この機会を通じ、ロータリーの精神を次の世代につなげることが、私たちの新たな使命であると、気を引き締めている今日この頃です。

G4

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ4 ガバナー補佐

山田 正敏 (徳山東RC)



「1に増強、2に増強、3,4が無くて、5に増強」という土肥ガバナーの強烈な掛け声のもとに始まろうとしている2025-26年度、G4のガバナー補佐を仰せつかりました徳山東RCの山田正敏と申します。

急速な人口減少局面にあるわが国において会員増強を果たすには相当な覚悟と工夫が必要であると思います。一方で、土肥ガバナーの掲げられた2026年6月末時点の2710地区内会員数3200名は、現状から100名程度の増強でありますので、地区内各クラブ1～2名の純増で達成できる人数であり、決して達成不可能な目標ではないと感じているところであり、G4の皆さんのお力添えをいただいて目標達成に注力する所存です。

ロータリーの活動主体が、各クラブであることに異論をはさむ余地はなく、各クラブの運営方針は、クラブ会員の総意に委ねられています。せっかく全世界に広がり、同じ屋号で活動しているのですから、各クラブにおいて国際ロータリーの目指していることを理解し、方向性をこれに合わせていただいた方がより大きな成果を得やすいと思います。そのために、しっかり情報をお伝えして参りますので、一年間よろしくお願い致します。

— ガバナー補佐の就任にあたって —

G5

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ5 ガバナー補佐

勝井 優 (岩国中央RC)



2025～26年度G5ガバナー補佐を仰せつかりました岩国中央ロータリークラブの勝井です。どうぞよろしくお願い致します。

私は39年前、クラブが誕生した時のチャーターメンバーとして29名の会員の一人として参加させていただきました。爾来会員の皆さんに励ましていただきながら、今日に至っております。入会するときに言われたのが、当時35歳だった私に「君は普通なら会員選考などで一人の反対があっても入れてもらえないけど、今回は新しくクラブを作る時だから反対する人はいないから一緒にやろうじゃないか。」と当時岩国西ロータリークラブのメンバーでわがクラブへの移籍メンバーだった石井明光会員にお勧め頂いて会員になりました。

次年度は土肥ガバナーエレクトのもと、パッセンジャーとしてG5の各クラブとの連携を深める為幾ばくかのお役に立てるよう頑張ります。なお、G5のIMのテーマを「教育を通しての地方創生」といたします。これは以前わがクラブで西本ガバナー補佐が掲げていたテーマと同じです。是非実のある会にしたいと思いますので皆様のご協力をおねがいして就任にあたっての挨拶いたします。

G6

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ6 ガバナー補佐

佐伯 正道 (広島RC)



本年度第2710地区G6のガバナー補佐の大役を仰せつかり大変光栄に存じております。1994年入会以来30年が経過し、ロータリークラブ内での役目はほとんど終わりかな？と思っておりましたが、ガバナー補佐の役目もう一度気を引き締めロータリー活動に邁進したいと考えております。土肥ガバナーとの因縁は、ロータリークラブ入会4年目副幹事の時にご尊父がガバナーを務められました。ガバナーエレクトの段階で脳梗塞を発症されましたが、見事ガバナーのお仕事を完結されました。

さて、本年度デ・カマルゴRI会長は初めて年度テーマを設けない事でスタートをいたしました。「UNITE FOR GOOD」初めての会長メッセージと土肥ガバナーの信条「ENJOY ROTARY」を各クラブ会長とに橋渡しが必要ではないかと考えています。

最後になりますが昨年12月に病気にかかり、約100日の入院・治療でエレクトの段階で、いろいろ迷惑をかけましたことをお詫び申し上げます。6月より完全復帰、7月の新年度よりは全力疾走いたしますので、皆様のご協力、ご支援よろしくお願い申し上げます。

G7

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ7 ガバナー補佐

田上 剛 (広島城南RC)



グループ7のガバナー補佐を拝命しました広島城南ロータリークラブの田上です。RI会長メッセージ「UNITE FOR GOOD よいことのために手を取り合おう」、土肥慎二郎ガバナーのガバナー信条「Enjoy Rotary ～思いやりと奉仕の心で～」を踏まえて、各クラブにおいて、長期計画や会長方針を決めておられると思います。

土肥ガバナーと各クラブとのパイプ役として、ガバナーの指針・思いを各クラブの皆様にお伝えするとともに、各クラブの長期計画、会長方針、活動状況等をガバナーにお伝えすることで相互のコミュニケーションを図り、基本である各クラブ基盤の充実、個別の奉仕活動を中心としたロータリー活動の活性化を進めていきたいと考えています。

1年間、皆様のご指導ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。

G8

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ8 ガバナー補佐

湯澤 俊樹 (呉東RC)



今年度、グループ8のガバナー補佐を担うことになりました、呉東RCの湯澤俊樹です。東広島市、江田島市及び呉市内の7クラブの各運営を適切に支援できるよう頑張っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

土肥慎二郎ガバナーの信条『Enjoy Rotary ～思いやりと奉仕の心で～』には、ロータリアンとしてのサービス(奉仕活動)を持続し発展させる秘訣が示されていると考えています。この意図や意義を、クラブ協議会やガバナー公式訪問、或いはIMを通じ、7クラブの会員の皆様と共有していくことを当面の目標とします。

また、各クラブの現在の状態を双方向的に確認させていただきながら、数年先の到達点等をはっきりさせたいうえで、それを達成するために取るべき具体的な対応(行動)を共に考えつつ、各クラブが持つそれぞれの特性を更に発展させ、グループ8全体として、ロータリー運動の推進に貢献したいと思っております。

— ガバナー補佐の就任にあたって —

G9

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ9 ガバナー補佐

森崎 正治 (広島空港RC)



今年度グループ9のガバナー補佐に就任致しました広島空港ロータリークラブの森崎正治と申します。

11年振りに2度目のガバナー補佐を務めさせて頂きます。経験者とは言え年齢を重ねる内に忘れていた事も多いので、新たに一から学びながら、ガバナー補佐としての職務を果たして行くつもりであります。

土肥ガバナーは、「Enjoy Rotary」～思いやりと奉仕の心で～というガバナー信条を掲げられ、さらに「ロータリーを知り、楽しみ、仲間を増やそう」と言われております。

また、地区・各クラブにおいて達成すべき目標の1つに、行動計画に基づいた会員増強をあげておられます。

ガバナーの方針の下、各クラブの皆さんと親しく連絡を取り合いながら、各クラブの魅力ある運営に少しでもお役に立てればと考えています。又、クラブ協議会やガバナー公式訪問などを通じて、熱い思いのガバナーと各クラブの皆さんとの橋渡し役になって行きたいと思っております。

皆さんと一緒にロータリーを知り楽しむつもりで頑張っておりますので、ご指導ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

G10

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ10 ガバナー補佐

濱田 雅文 (福山丸之内RC)



この度グループ10のガバナー補佐を拝命しました福山丸之内RCの濱田雅文です。入会して早20数年が経ちましたが私自身未だ暗中模索の中、大役をお引き受けした以上各クラブの皆様と土肥ガバナーの架け橋にならんと引き締めしております。土肥ガバナーの言われる「みんなで楽しむクラブ」作りに少しでもお役に立てればと願っております。ロータリークラブが楽しいものでなければ仲間は増やすことは出来ません。各クラブの皆様も例会のプログラムをより魅力のあるものにするべく苦闘されていることと存じます。まずは私たちが楽しめる例会を考えたいかたがででしょう。今世界に自国第一主義、自己本位的な考えが広がりつつある中ロータリーの第一標語「超我的奉仕」という行動指針がまさに一番世の中に必要なのではないかと思います。一年間土肥ガバナーを中心に皆様大いに楽しもうじゃありませんか。よろしくお願い致します。

G11

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ11 ガバナー補佐

橋本 慎吾 (福山赤坂RC)



2025-26年度、G11のガバナー補佐を務めさせて頂きます、福山赤坂ロータリークラブの橋本慎吾です。土肥ガバナーの信条「Enjoy Rotary」の下、各クラブの活動がより主体的で楽しく活力のあるものとなるように努めて参ります。G11は、昨年度会員純増が「12名(2025年3月末時点)」と、活力が増しております。本年度は「5クラブ合同例会」も予定されており、クラブ同士の連携が益々図られております。善き文化を継続的・発展的に継承したいと考えております。また、IMはG10と合同で未来の発展につなげていくミーティングを創造して参ります。

最後に、「信念」は「燃料」です。一年間の燃料を積み込み、最後まで走り切りますので何卒よろしくお願い申し上げます。

G12

国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 グループ12 ガバナー補佐

上田 秀樹 (三次中央RC)



今年度、グループ12のガバナー補佐を拝命いたしました、三次中央ロータリークラブの上田秀樹です。

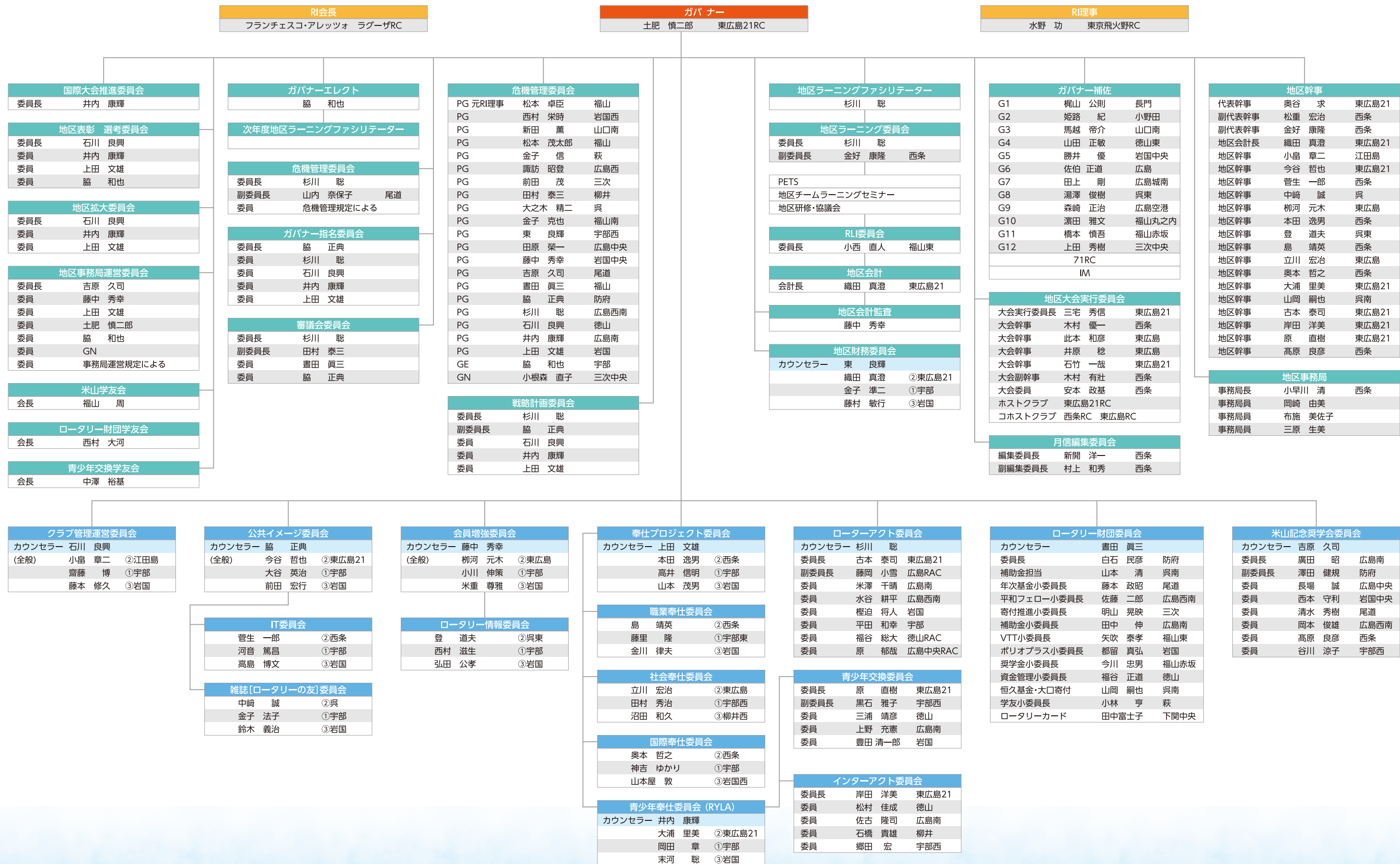
グループ12は当クラブを入れ、5つのクラブがあります。地区と5クラブのパイプ役を務めたいと思います。

そして、ガバナー公式訪問、クラブフォーラム、インターシティミーティングがスムーズに行われますように、ガバナーをサポートできたいと思っています。一年間、ご指導ご協力をよろしくお願い致します。





— 国際ロータリー第 2710 地区 2025-26 年度組織図 —



地区負担金 明細表(案)

	年間(一人当たり)	上半期	下半期
(1)地区関係負担金			
地区運営関係費	10,000円	5,000円	5,000円
研修関係費	4,400円	2,200円	2,200円
各種委員会奉仕活動費	5,000円	2,500円	2,500円
地区大会分担金	6,300円	6,300円	
(2)ロータリー関係負担金			
ガバナー会運営協力金	200円	100円	100円
ロータリー文庫運営協力金	200円	100円	100円
RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)維持協力金	200円	100円	100円
合 計	26,300円	16,300円	10,000円

【注】地区運営関係費、研修関係費、各種委員会奉仕活動費、ガバナー会運営協力金、ロータリー文庫運営協力金、RIJYEM維持協力金については、上半期は7月1日現在の会員数、下半期は1月1日現在の会員数により計算する。
地区大会分担金については7月1日現在の会員数により計算する。

地区関係資金 収支予算書(案)

【収入の部】

科 目	金 額
(1)地区関係負担金	
地区運営関係費	31,000,000円
研修関係費	13,640,000円
各種委員会奉仕活動費	15,500,000円
地区大会分担金	19,530,000円
RI補助金	1,600,000円
小 計 ①	81,270,000円
(2)ロータリー関係負担金	
ガバナー会運営協力金	620,000円
ロータリー文庫運営協力金	620,000円
RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)維持協力金	620,000円
小 計 ②	1,860,000円
合 計(①+②)	83,130,000円

【支出の部】

科 目	金 額
(1)地区関係負担金	
地区運営関係費	32,600,000円
研修関係費	13,640,000円
各種委員会奉仕活動費	15,500,000円
地区大会分担金	19,530,000円
小 計 ①	81,270,000円
(2)ロータリー関係負担金	
ガバナー会運営協力金	620,000円
ロータリー文庫運営協力金	620,000円
RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)維持協力金	620,000円
小 計 ②	1,860,000円
合 計(①+②)	83,130,000円

会員数:3,100人で試算



— 2025-26 年度 公式訪問予定表 —

7
July

	グループ	クラブ名
15(火)	11	福山赤坂
16(水)	5	岩国中央
17(木)	3	山口南
22(火)	5	柳井
23(水)	4	徳山東
24(木)	11	福山南
28(月)	10	福山
	10	福山丸之内 19:00
29(火)	6	広島
30(水)	8	呉東
31(木)	2	宇部

8
August

	グループ	クラブ名
1(金)	7	広島南
4(月)	1	下関
5(火)	4	周南西
6(水)	2	小野田
7(木)	8	呉
8(金)	5	岩国西
19(火)	3	山口県央
	1	下関北(夜)
20(水)	9	広島空港
21(木)	7	広島西
22(金)	11	福山北
25(火)	11	松永
	10	府中 18:30
26(月)	12	吉舎
27(水)	1	下関西
28(木)	4	徳山

9
September

	グループ	クラブ名
1(月)	3	防府
	3	防府北 18:30
2(火)	9	三原
3(水)	6	広島陵北
4(木)	12	三次
5(金)	1	下関中央
8(月)	4	光
	4	徳山セントラル 18:30
9(火)	9	尾道東
10(水)	10	福山東
	10	福山REC2710(夜)
11(木)	2	萩
16(火)	8	呉南
17(水)	3	山口
	2	宇部東 18:00
18(木)	5	岩国
24(水)	6	広島東
29(月)	7	広島廿日市
30(火)	2	美祢
	1	長門(夜)

10
October

	グループ	クラブ名
2(木)	6	広島安佐
6(月)	7	広島中央
7(火)	2	宇部西
8(水)	12	東城
9(木)	3	防府南
10(金)	9	尾道
14(火)	12	庄原
21(火)	6	広島安芸
23(木)	5	柳井西
27(月)	12	三次中央
28(火)	10	鞆の浦
30(木)	1	下関東

11
November

	グループ	クラブ名
4(火)	2	萩東
6(木)	8	江田島
10(月)	7	広島東南
11(火)	6	大竹
13(木)	9	因島
25(火)	7	広島西南
27(木)	6	広島北
28(金)	7	広島城南

12
December

	グループ	クラブ名
2(火)	11	福山西
4(木)	8	西条
9(火)	8	東広島
	8	東広島21 18:30





国際ロータリー第2710地区 2025-26年度

主要日程(2025年7月～12月)

日 程	開催行事	場 所
7/ 1(火)	第1回ガバナー会議 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	東京プリンスホテル 東京プリンスホテル「鳳凰の間」
7/ 6(日)	第15回青少年交換委員長会議	AP日本橋+Zoom
7/10(木)	第1回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
7/16(水)	第116回地区ロータリー財団委員会	ホテルグランヴィア広島
7/20(日)	ローターアクト第1回地区協議会	
7/27(日)	第1回青少年交換委員会 受入カウンセラー・ホストファミリーオリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
8/ 2(土)	インターアクト地区大会 8/3(日)まで	担当:サビエル高等学校IAC、小野田RC
8/ 3(日)	第9回ローターアクト合同会議	AP日本橋+Zoom
8/ 4(月)	米山学校説明会	ホテルグランヴィア広島
8/17(日)	第2回インターアクト合同会議	AP八重洲+Zoom
8/24(日)	RIJYEM第9回社員総会	東京(未定)+Zoom
8/31(日)	第2回青少年交換委員会 受入学生、帰国学生オリエンテーション、歓迎懇親会	ホテルグランヴィア広島
9/ 7(日)	第5回全国RYLA委員長会議	AP八重洲+Zoom
9/ 8(月)	第1回ガバナーエレクトローニングセミナー 9/9(火)まで	パシフィコ横浜 会議センター
9/10(水)	2026-27年度の地区ラーニングファシリテーターのためのセミナー	パシフィコ横浜 会議センター
9/13(土)	広島陵北RC 創立35周年記念式典	未定
9/20(土)	下関西RC 創立55周年記念式典	シーモールパレス
9/25(木)	第2回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
10/ 4(土)	第1回ガバナー補佐会議 脇年度	ホテルグランヴィア広島
10/ 5(日)	第14回危機管理委員長会議	AP八重洲+Zoom
10/13(月)	第3回青少年交換委員会、派遣学生選考会	ホテルグランヴィア広島
10/17(金)	地区大会 記念ゴルフ大会	広島カンツリー倶楽部 西条コース
10/18(土)	地区大会 1日目	ホテルグランヴィア広島
10/19(日)	地区大会 2日目	東広島芸術文化ホール くらら
10/26(日)	松永RC 創立60周年記念式典	福山ニューキャッスルホテル
10/29(水)	第1回地区危機管理委員会	ホテルグランヴィア広島
11/ 1(土)	呉南RC 創立55周年記念式典	クレイトンベイホテル
11/ 2(日)	ポリオデー 下関海響マラソン	下関
11/ 8(土)	2026-27年度 地区委員長会議	ホテルグランヴィア広島
11/ 9(日)	米山カウンセラー研修会 米山面接官オリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
11/12(水)	ロータリー財団奨学生面接選考会 第117回地区ロータリー財団委員会	ホテルグランヴィア広島
11/13(木)	呉RC 創立75周年記念式典	呉阪急ホテル
11/17(月)	ロータリー財団地域セミナー	パシフィコ横浜、横浜ベイホテル東急他
11/18(火)	第1回ガバナーノミニ・ラーニングセミナー 第2回ガバナーエレクト・ラーニングセミナー 第2回ガバナー会議 メジャードナー午餐会 RI会長ご夫妻・TRF管理委員長歓迎晩餐会	パシフィコ横浜、横浜ベイホテル東急他
11/19(水)	第54回ロータリー研究会 11/20(木)まで	パシフィコ横浜、横浜ベイホテル東急他
11/30(日)	府中RC 創立60周年記念式典	恋しき
12/ 7(日)	第4回ガバナー補佐会議 土肥年度 第16回青少年交換委員長会議	ホテルグランヴィア広島 AP日本橋+Zoom
12/13(土)	第2回ガバナー補佐会議 脇年度	ホテルグランヴィア広島
12/18(木)	第3回諮問委員会 第4回地区リーダー向けセミナー(危機管理)	ホテルグランヴィア広島 AP日本橋+Zoom
12/21(日)	第4回青少年交換委員会 第1回派遣学生オリエンテーション、クリスマス会	ホテルグランヴィア広島



国際ロータリー第2710地区
2026-27年度

交換留学生 募集!

Rotary
District 2710



一年間の海外留学を通じて国際理解と世界観を深めていく、高校生の交換留学プログラムです。
心身ともに健全で、ロータリーの国際親善大使としてふさわしい青少年を募集します。



留学先

アメリカ、フランス、カナダ、北半球の国々

※希望に沿うように努力いたしますが、最終的にはロータリークラブで決定します。

募集人数

4～5名

費用負担

往復航空運賃及び渡航手続き費用、保険料、出発前研修費用、予防接種費用、若干の所持金、派遣先でのオプション旅行費等の諸費用は自己負担ですが、海外における滞在費や学費は派遣先地区またはロータリークラブおよび学校が負担します。

申込方法

当プログラムへの応募にはロータリークラブの推薦が必要です。必要書類①青少年交換派遣申込書 ②高等学校長推薦状③その他要請のあった書類を揃え、最寄りのロータリークラブに応募したい旨をご連絡ください。ロータリークラブが見つからない場合は国際ロータリー第2710地区青少年交換委員会まで必要書類を準備のうえ、2025年6月30日(月)までに、ご相談ください。

応募締切

推薦ロータリークラブを経由し**2025年8月29日(金)必着**で、国際ロータリー第2710地区事務局へ応募していただきます。

選考方法

書類選考、面接(本人及び保護者)を行います。
※2025年10月13日(月・祝)を予定

留学期間

2026年8月から約11ヶ月

※留学先のロータリークラブのご家族またはクラブに選ばれたご家族が、あなたのホストファミリーとなって留学生生活を支援してくれます。原則として、3ヶ月～6ヶ月ごとに異なる家族の一員となって、高校に通学したり、ロータリークラブの行事に参加してもらいます。

応募資格

以下の資格と条件を満たしている方が対象です。

①国際ロータリー第2710地区(広島県・山口県)内に居住、且つその地区の高校に在学し、2008年4月2日から2010年4月1日に生まれた心身ともに健康な者。

②保護者の承認があり、且つ通学する学校長及び区域のロータリークラブ会長の推薦が得られる者。

③学業の成績が一定水準以上の者で、海外生活に積極的に参加する意欲のある者。

④派遣時に英検2級相当以上の語学力が望まれる為、応募資格は英検準2級以上(高2)または英検バンドGP2-1(高1)の者。

合否発表

面接終了後、推薦ロータリークラブより通知します。

※合格の場合、出発までに数回の研修会に参加していただきます。

※緊急事態(災害や疾病拡大等)により、実施中止もしくは留学途中での早期帰国になることがありますのでご了承ください。

詳細は地区ホームページを
ご確認ください

第2710地区青少年交換プログラム 申請書

検索



2025-26年度 国際ロータリー第2710地区 地区大会in東広島

2025.10/17 [金]・18 [土]・19 [日]

Enjoy

Rotary
District 2710

地区大会
前日 10/17 [金] ■広島カンツリー倶楽部西条コース
◎記念ゴルフ大会

地区大会
1日目 10/18 [土] ■ホテルグランヴィア広島
◎大会委員会 ◎会長・幹事会
◎基調講演: 松本 祐二 氏 RID2690PG
◎RI会長代理歓迎晩餐会

地区大会
2日目 10/19 [日] ■大会 / 東広島芸術文化ホールくらら
■懇親会 / 西条駅前にぎわい広場
◎本会議
◎記念講演: 辰巳 琢郎 氏

【プロフィール】

辰巳琢郎: 俳優・日本のワインを愛する会会長
京都大学卒後、知性・品格・遊び心の三拍子揃った俳優として活躍中。

自ら企画した『辰巳琢郎の葡萄酒浪漫』(BSテレ東)『辰巳琢郎の家物語』(BS朝日)が好評放映中。
観光庁アドバイザー。近畿大学客員教授。囲碁大使。



国際ロータリー第2710地区
2025-26年度 ガバナー

土肥 慎二郎

ホストクラブ 東広島21ロータリークラブ

コ・ホストクラブ ■西条ロータリークラブ ■東広島ロータリークラブ



東広島市観光マスコット「のん太」

写真提供: 東広島市観光

2025-26年度 国際ロータリー第2710地区
地区大会 大会事務局

〒739-0042 東広島市西条町西条東1283-2(土肥整形外科病院4F)
TEL082-437-3933 FAX082-437-3934
e-mail: higashihiroshima2710@clock.ocn.ne.jp